

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

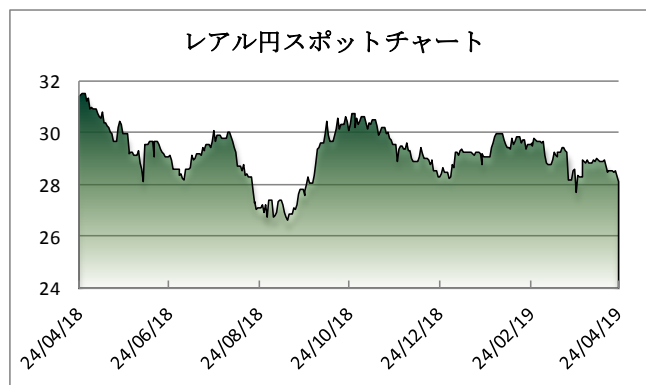
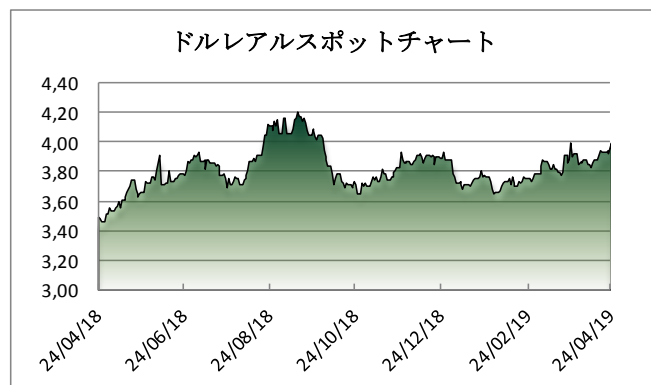
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日に年金改革法案が下院憲法司法委員会(CCJ)を通過したものの、予想通りその効果は短期的なものに留まった。一旦の材料出尽くし感が漂う中、経済指標の悪化や政治的確執の再浮上も相俟ってレアルは急反落。次の節目として意識されていた3.95台と3.96台を容易に突破すると、一時3.99台前半まで到達し、早くも4レアル乗せが目前に迫っている。CCJ通過自体は最悪のシナリオを回避したという点で相応にマーケットに安心感を与える材料であったが、①そもそもCCJは提出された法案が憲法改正を伴うものかどうかを審議する場であり、法案の細部について調整を行う場ではない、②本来の役割を逸脱して合意を目指したにも関わらず、最終的に政府は法案の幾つかの項目について調整を余儀なくされ、かつ、次のステップとなる特別委員会でも再度議論が紛糾すると予想されること、③国民の絶大な支持を得て発足した新政権であったが、容易に通過すると予想されていたCCJで必要以上に時間を浪費したこと(国民から全く支持を得られなかったTemer政権でさえ、僅か数日で年金改革の修正法案をCCJで通過させている)、すなわち、Bolsonaro大統領の政治的統治能力の欠如が露呈したこと、といった状況を冷静に投資家が判断したことが、昨日のレアル売りに拍車を掛けたものと推測される。なお、特別委員会の招集を担当するMaia下院議長は昨日、本日9時から各政党指導者、及び、政権経済チームと会談を行い、10時から最初の委員会を開催したい意向を示している(委員会の構成メンバーは34人になる見通し)。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月23日	4月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9216	3,9922	1,80%	2,19%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	28,53	28,10	-1,51%	-0,15%	30,08	27,53
	対ユーロ	BRL	4,4025	4,4529	1,14%	0,84%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	111,86	112,19	0,30%	2,07%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	125,58	125,13	-0,36%	0,72%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	95.923	95.045	-0,92%	1,40%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	169,20	175,68	3,83%	-1,26%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,85	8,98	1,47%	-1,63%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,43	6,46	0,54%	-0,31%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,58025	2,58638	0,24%	-0,90%	2,8039	2,5803
CRB Index (国際商品指数)		Index	187,58	186,49	-0,58%	1,27%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。